

第5章

行動計画の推進

第5章 行動計画の推進

1 行動計画の進行管理

本行動計画に基づく取組の実施に当たっては、年度ごとに点検・評価を行い、その結果を踏まえたうえで取組の充実・見直しを検討する等、PDCA サイクルを確保し本行動計画を計画的かつ円滑に推進することが重要です。

行動計画の適切な進行管理を進めるために、庁内関係各課を中心に具体的施策の進行状況について把握するとともに、「町田市子ども・子育て会議」において、施策の実施状況について点検、評価し、これに基づいて対策を実施するものとします。

■PDCA サイクルと町田市子ども・子育て会議の役割

PLAN

【 計画策定(見直し) 】

〇町田市子ども・子育て会議の審 議を踏まえた計画の策定

ACT

【 取組の改善・計画の見直し 】

- ○点検・評価結果を踏まえた次年度の 取組検討
- ○3 年ごとを原則として、必要に応じて計画の変更や見直し

DO

【 計画の推進 】

○施策の実施

CHECK

【 実施状況の点検・評価 】

○町田市子ども・子育て会議等において、数値目標を設定した事業をはじめとした各事業の実施状況及び進捗状況について、点検・評価を毎年度実施

※PDCAサイクル

P=**P**LAN (プラン)

D=**D**O (ドゥ)

C=**C**HECK (チェック)

A=ACT (アクト)

…具体的な施策など

…実行

…点検・評価

…改善

2 関係機関との連携

行動計画に掲げる取組は、市が単独で実施できるもののほか、法律に基づく事業もある ため、国や都、近隣市との連携を深め、必要に応じて協力要請を行ったうえで、行動計画 を推進します。

また、行政の取組だけでなく、家庭や地域をはじめ、子育てサークル、ボランティア、NPO等の関係団体等の協力が不可欠です。そのため、これらの個人・団体等の活動と連携しながら、子どもの発達支援を推進していきます。